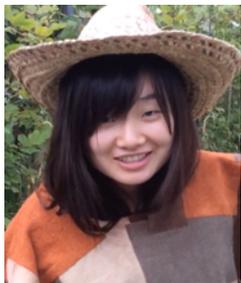


ちいさな証

イエス様との出会い

今村野恵美/高平優美香

スイス日本語福音キリスト教会



今村野恵美です。これから、短く証しをさせていただきたいと思います。だいたい1年間の洗礼準備の学びを終えて、今日は、神様の前と教会の皆様の前で洗礼を受けたいと思います。証しとして、四つの点についてお話したいと思います。

イエス様との出会いについて

JEGの教会ではイエス様の事は良く分かっていませんでした。しかし、SLIM Conference でイエス様に会いました。ここからは、あんまりリアルに説明したくないので、イメージとして伝えます。私はイエス様から背を向けて違う方向に歩いてました。気がついたら深い谷底のような穴に落ちていました。すると蜘蛛の糸のような物が目の前にありました。その蜘蛛の糸の先を目で追うと光が見えました、そういう感じがしました。その光は私の希望です。それがイエス様です。

祈りについて

私にとって祈りとは、言葉を通しての祈りだけではなく、もう私の心は神様に直結しています。私が言葉にして祈る前に、言いたい内容はすでに神様に伝わっています。まるで、インターネットのWi-Fi接続のようです。でも、人と一緒に祈る時は、もちろん言葉が必要です。

教会について

私は生まれた時から教会に連れて行かれました。私はいつも母に、何で教会に通わないといけなかつたのかと、いつも聞いていました。その時、教会にはあんまり行きたくなかつたと思います。でも今は違います。SLIMに行って、やっとクリスチャン同士が集まる素晴らしさがわかりました。それは、共に笑い、共に泣き、互いに支え合い、共に助け合うということです。みんなが支えてくれるから、自分も支えたいと思える、迷惑をかけても背中を押してくれるから、私は頑張れる。そういう教会が私は大好きです。

聖書について

人生の中で正しく歩める道が書かれてあります。教えてもらって読みます。また、聖書を通して、イエス様をよりよく知ることができますから、これからはますます読んで、勉強したいと思えます。



みなさんこんにちは高平優美香です。これから私の証を読みしたいと思います。

『お祈り』について

私はいつもお祈りをしないとごはんが食べられないと思ってました。あと、小さい頃からやっていたので習慣だと思ってて神様にごはんをありがとうとか、ちゃんと幼稚園に行けますようにとか言う

うだけかと思ってました。だからたまにお祈りを何でしないといけないのかな？と思ってました。お祈りをちゃんとしないといけないと思ったのは中学の頃。自分がこれから何をして行くのかを考えるようになってから。今だとお祈りは毎日ちゃんと思ってしてます。ちゃんと感謝して。いつもそばに居てくれてありがとう。って。

『教会』について

私が物心ついてから行った教会では、お母さんたちが礼拝をして子供たちは遊ぶ。だと思ってました。でもUsterの教会に行くようになってからCSに行くようになりました。そこで初めての『学び』をやりました。それから毎回参加するようになって今ではTeensに行くようになりました。Teensではもっといろんなとこを詳しく話し合ったりしてとても面白いです！いろんな意味で！この教会に来てマイヤー先生に出会ってマイヤー先生との学びに参加してなかったら、いつまでも中途半端のままでした。

『イエス様』について

今思うと私がスイスの幼稚園に入ったころ、毎日毎日泣いてました。突然知らない言葉で知らない人に話しかけられてたり、一人ぼっちで知ってる人もいなかったし。でもイエス様がそばに居てくれたから頑張れたのかな？って思います。幼稚園ではいい先生に出会えたり、仲良しのお友達が出来たり、ドイツ語も少しずつ話せるようになりました！

そのあとは幼稚園のお友達と一緒に学校に行けたり、いい人に出会えたり、自分に合った仕事も見つかりました！私は一番子ですべてが初めてで挑戦ばかりでした。でもイエス様がそばに居て愛してくれただけでいい事、悪いことを知ることが出来ました。

